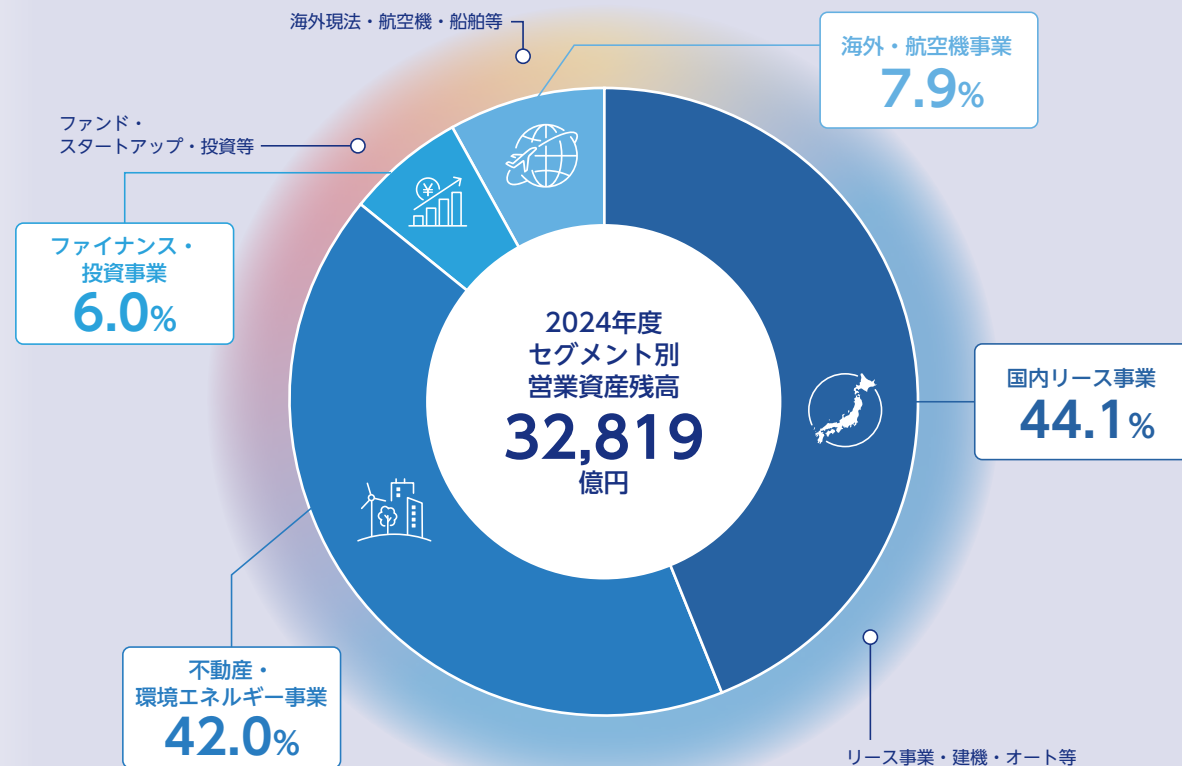


みずほリースグループの事業ポートフォリオ

当社グループは国内リース事業を中心に、柔軟性・機動性を持ちながら、「モノ」に関わるビジネスを積極的に展開しています。当社ならではの「モノ」への知見と「商流」に対するノウハウを活用し、お客さまのニーズを捉え、的確なソリューションの

提供に注力し、複層的(コア・グロース・フロンティア分野)な事業ポートフォリオの構築を進めていきます。

セグメントの状況

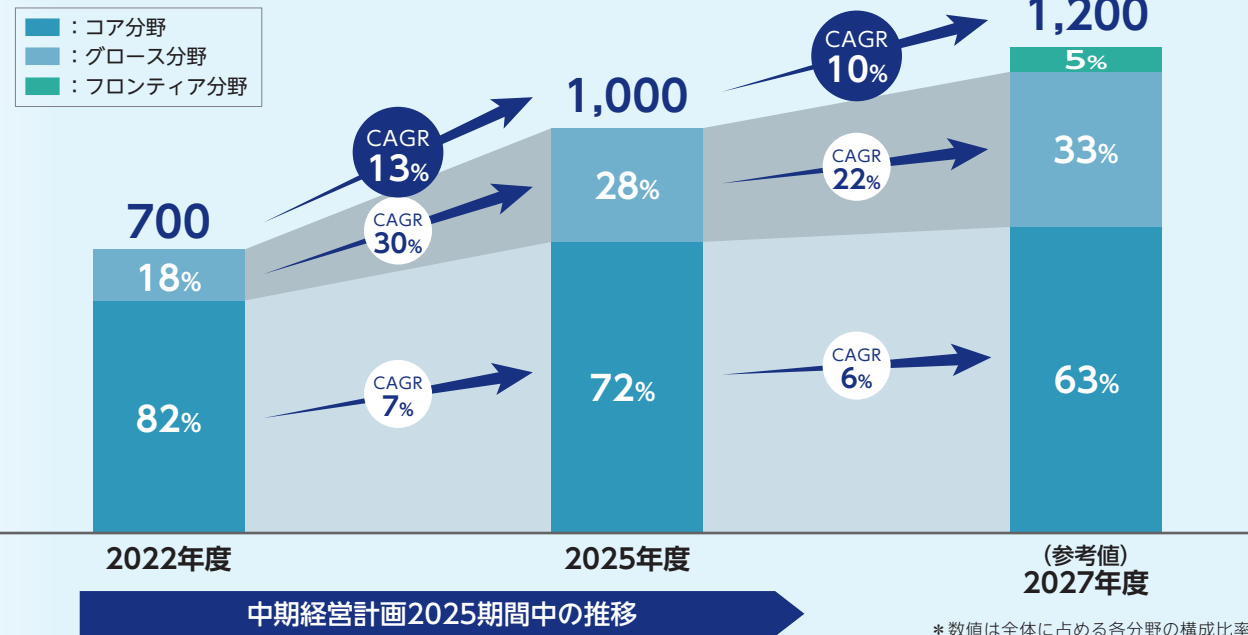


事業	主な事業内容	関連する本部
国内リース事業 リース事業・建機・オート等	国内の大手企業から中小企業にまで幅広い顧客に対して多様なソリューションを提供し、資金調達や費用の平準化に利用できるファイナンスリースや、支払総額を低減できるオペレーティングリースを提供しています。	営業本部 ⇒ p.31
不動産・環境エネルギー事業	不動産・環境エネルギー事業では、不動産ビジネスや環境エネルギーに関連するさまざまなサービスを提供しています。不動産リースでは、物件に対し資金面でサポートし、直接取得が難しい物件でもリースモデルとして提供しています。また、環境エネルギー事業では、資金力とネットワークを活かし、再生エネルギー分野のプロジェクト開発に携わり、再エネ事業の金融面、運営面にてソリューションを提供しています。	不動産本部 ⇒ p.33 サーキュラー・ソサイエティ・プラットフォーム本部 ⇒ p.39
ファイナンス・投資事業 ファンド・スタートアップ投資等	ファイナンスを通じた設備資金等の支援に加え、スタートアップの支援を行い、〈みずほ〉のVCである「みずほキャピタル」と連携することで、スタートアップへのファイナンスを提供しています。また、事業承継やM&Aのファイナンスサポートも行っています。	インベストメント本部 ⇒ p.37
海外・航空機事業 海外現法・航空機・船舶等	海外事業では、現地法人間のリース提供に加えて、日本と外国間をつなげるクロスボーダーファイナンスを提供し、企業の海外進出・販売拡充のサポートを行っています。また、航空機事業では、1982年に航空機ファイナンスを開始以降、機体担保ローンや日本型オペレーティングリースの提供といった航空機関連ビジネスを広く展開しています。	グローバル本部 ⇒ p.41 トランスポーターション本部 ⇒ p.35

「コア・グロース・フロンティア」による事業ポートフォリオマネジメント

事業ポートフォリオ別 売上総利益+持分損益の推移イメージ

(単位：億円)



コア・グロースの両分野が、本中期経営計画期間中の当社の成長を牽引

- グロース分野は、3年間でポートフォリオの3割弱を占めるまでに成長
- コア分野の比率は下落するものの、着実な利益成長を見込む

コア	「変革」「挑戦」を支え、岩盤となる収益源 成熟したマーケット、あるいは相応のプレゼンスを擁する領域で、良質なアセットを積極的に積み上げ、市場縮小トレンドに打ち勝ち着実・継続的な成長を実現する領域	国内リース 不動産
グロース	中長期目線でさらなる飛躍を遂げ、 コア分野に次ぐ収益の柱へ 成長領域で本中計から投資効果が一部発現する中、中長期的な成長に向け、積極的に経営資源を投下する領域	グローバル／航空機 戦略投資／ 環境エネルギー
フロンティア	長期目線で新たな収益源として育成し、 当社が目指す姿の実現にもつなげる分野 長期的にマーケットを形成し、飛躍することを展望。ビジネス基盤整備に着手し、先行的に経営資源を投下する領域	サーキュラーエコノミー XaaS